



平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 株式会社東京一番フーズ 上場取引所 東
 コード番号 3067 URL <http://www.tokyo-ichiban-foods.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂本 大地
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 岩成 和子 (TEL) 03-5363-2132
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	1,326	0.1	279	52.3	282	43.9	170	38.2
29年9月期第1四半期	1,325	△0.7	183	△23.7	195	△20.2	123	△18.4

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 171百万円(29.3%) 29年9月期第1四半期 132百万円(△12.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	19.67	19.30
29年9月期第1四半期	14.26	14.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	2,770	1,884	66.5
29年9月期	2,188	1,754	78.4

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 1,843百万円 29年9月期 1,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,869	9.9	460	22.2	466	20.2	285	19.8	32.88
通期	4,437	8.6	119	16.2	134	9.5	69	120.2	8.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期1Q	8,776,800株	29年9月期	8,774,800株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	87,607株	29年9月期	87,607株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期1Q	8,687,481株	29年9月期1Q	8,672,773株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当社グループは、6次産業化を推進し、特に主要食材の国産とらふぐと鮮魚の調達においてグループ内の相乗効果を促進することで他社との差別化を図ってまいりました。

上記の環境下での事業展開の結果、当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、売上高13億26百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益279百万円（前年同期比52.3%増）、経常利益282百万円（前年同期比43.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益170百万円（前年同期比38.2%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における、各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(飲食事業)

主力業態の「泳ぎとらふぐ料理専門店 とらふぐ亭」では、商品面において、当社子会社長崎ファームのとらふぐ仕入力の強みを活かし、大型サイズの良質なとらふぐと併せて白子を潤沢に提供することができました。サービス面においては、予約システムを本格的に導入したことで、ご予約への即時の対応によるサービス向上と同時に、席割の最適化を図るとともに、都心店舗を中心とするランチ営業を定着させたことで昼間のとらふぐ需要を創出することが出来たことにより既存店の売上が5%増加いたしました。また、当社子会社長崎ファームの仕入力に加えて今期のとらふぐの市場価格が下落傾向にあることにより原価が低減いたしました。

鮮魚業態では、プロの目で仕入れた旬の食材の調達力にて差別化したメニュー提案することと、メニュー分析の仕組みを高度化することで、食材原価の改善を実現できました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における飲食事業は、売上高11億86百万円（前年同期比5.0%増）、セグメント利益2億72百万円（前年同期比68.0%増）となりました。

(外販事業)

第1次産業（養殖事業）においては、自社養殖クロマグロ「平戸本まぐろ極海一番（きわみいちばん）」の養殖事業が順調に進んでいるものの、成長状況を鑑みて出荷計画を第2四半期以降に変更したことで、出荷量及び出荷金額が前年実績を大きく下回りました。

第2次産業（加工事業・卸事業）においては、塩浜センターに併設する「フグHACCP」加工場で製造するとらふぐ磨き（可食部位のみに製品化したもの）の出荷額が増加しましたが、活とらふぐの市場価格の下落により活とらふぐのグループ外への出荷額は減少しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における外販事業は、売上高1億39百万円（前年同期比28.2%減）、セグメント利益3百万円（前年同期比82.5%減）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、6次産業化をさらに推進し、既存店舗の強化による店舗収益拡大に努めるとともに、海外展開の推進や、更なる販路拡大による外販事業の拡充に努めてまいります。また、引き続き主要食材である「国産高級とらふぐ」の市場価格を睨みながら、自社養殖場をもつ当社グループの強みも生かし、創業以来のこだわりである「国産高級とらふぐ」の安定的かつリーズナブルな価格でのお客様への提供に努めてまいります。

また、平成30年9月期の連結業績予想につきましては、平成29年10月31日発表の「平成29年9月期 決算短信」に記載しております業績予想から変更はありません。

なお、当社グループにおいては通常の営業の形態として、第1四半期及び第2四半期におけるふぐの需要が大きいため、第1四半期及び第2四半期と第3四半期及び第4四半期の業績に著しい季節的変動があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	797,757	1,159,742
売掛金	87,322	261,261
仕掛品	232,092	251,059
原材料	58,575	50,625
繰延税金資産	17,417	13,221
その他	103,178	88,269
流動資産合計	1,296,344	1,824,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,290,189	1,290,409
減価償却累計額	△1,153,786	△1,157,196
建物及び構築物(純額)	136,403	133,213
機械装置及び運搬具	21,932	23,371
減価償却累計額	△19,256	△19,773
機械装置及び運搬具(純額)	2,675	3,598
工具、器具及び備品	356,152	375,887
減価償却累計額	△316,346	△321,426
工具、器具及び備品(純額)	39,806	54,461
土地	147,365	147,365
建設仮勘定	105,327	116,764
有形固定資産合計	431,578	455,402
無形固定資産		
ソフトウェア	0	0
無形固定資産合計	0	0
投資その他の資産		
敷金及び保証金	342,298	344,223
長期貸付金	3,000	3,000
破産更生債権等	21,478	21,478
その他	111,055	112,255
貸倒引当金	△41,387	△41,427
投資その他の資産合計	436,444	439,528
固定資産合計	868,023	894,931
繰延資産		
開業費	23,699	51,756
繰延資産合計	23,699	51,756
資産合計	2,188,066	2,770,867

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	88,737	196,785
未払金	166,355	211,940
未払法人税等	63,386	116,215
賞与引当金	10,740	-
その他	93,384	119,573
流動負債合計	422,603	644,514
固定負債		
長期借入金	-	230,000
その他	11,251	11,418
固定負債合計	11,251	241,418
負債合計	433,855	885,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	482,485	482,824
資本剰余金	384,485	384,824
利益剰余金	878,955	1,006,413
自己株式	△30,382	△30,382
株主資本合計	1,715,544	1,843,679
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△710	139
その他の包括利益累計額合計	△710	139
新株予約権	39,377	41,116
純資産合計	1,754,211	1,884,934
負債純資産合計	2,188,066	2,770,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,325,404	1,326,320
売上原価	540,626	419,314
売上総利益	784,777	907,006
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	171,313	172,329
雑給	76,602	86,162
広告宣伝費	3,132	9,613
販売促進費	3,683	4,479
地代家賃	104,291	105,913
減価償却費	7,756	6,587
その他	234,688	242,820
販売費及び一般管理費合計	601,468	627,907
営業利益	183,309	279,098
営業外収益		
受取利息	8	4
協賛金収入	2,030	1,690
為替差益	7,287	511
受取家賃	510	344
その他	2,989	603
営業外収益合計	12,824	3,153
営業外費用		
支払利息	-	53
その他	149	149
営業外費用合計	149	203
経常利益	195,984	282,049
特別利益		
新株予約権戻入益	-	51
特別利益合計	-	51
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	40
特別損失合計	-	40
税金等調整前四半期純利益	195,984	282,060
法人税、住民税及び事業税	70,409	106,970
法人税等調整額	1,929	4,196
法人税等合計	72,338	111,166
四半期純利益	123,645	170,893
親会社株主に帰属する四半期純利益	123,645	170,893

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	123,645	170,893
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,222	-
為替換算調整勘定	-	849
その他の包括利益合計	9,222	849
四半期包括利益	132,867	171,743
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	132,867	171,743

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。